

(公社) 北九州市シルバー人材センター



3月1日現在 男 1,814名 女 984名 総会員数 計 2,798名

医師も参加、衛生委員会設置



会員の健康確保・増進へ

当センターは3月1日付で衛生委員会を設置しました。当センターの派遣就業会員は、センター会員であると同時に県シルバー人材センター連合会(県シ連)が雇用する労働者でもあり、労働基準法や労働安全衛生法が適用されます。当センターは県シ連から派遣事業実施事務所を委任され、派遣元責任者として事業を実施しています。

派遣会員は事業所に派遣され、派遣先の事業所が実際の労働安全衛生を担います。一定規模の就業会員数を持つ派遣元である実施事務所も衛生委員会を設置するように県シ連に対して労働局から指導がありました。衛生委員会はセンターの派遣担当部署実施事務所長が委員長、神野謙嗣・業務第1課担当課長で、派遣担当部署職員から2委員、派遣就業会員の中から選任された3委員、さらに県シ連から産業医(藤代一也医師)が委員として配置され、7委員で毎月1回開催します。委員会の目的は派遣会員の健康確保ですが、産業医を交えての折角の機会なので、請負を含めた全会員の健康確保増進について協議します。今後、藤代医師から「シルバー

藤代医師の健康アドバイス

つまずき・転倒の防止

高齢労働者では、つまずき・転倒は古くから要注意と言われます。一般常識的な話なので、その対策も「注意しましょう」の呼びかけで終わることが多いのではないのでしょうか。

一般的には、老化しやすい体の部品として神経を真っ先に挙げるのですが、神経は最も老化しにくいことをご存じでしょうか? 例えば神経伝達速度は、20歳だろうが70歳だろうが大きな差はありません。体験的に皆さんが感じられているのは、筋肉の衰えなのです。

だから、思ったより足が上からず、つまずいたりする。転倒すると頭では分かっている腕の筋肉が落ちていて手が出ず、頭から突っ込んで鼻を擦りむいたりするのです。

では、つまずき・転倒の防止はどうしたら良いのでしょうか? お勧めは、顔を上げてしっかり歩くことです。歩幅を大きくし、腕を振ることで手足の筋肉を維持することができます。

逆に、今の若い方々が「歩きスマホ」をしていますよね。彼らが高齢者になることが、それこそ恐ろしい...

定時総会5月28日開催

戸畑市民会館で午後1時から

当センターの令和3年度定時総会は5月28日(金)午後1時から戸畑市民会館大ホール(戸畑区汐井町)で開催します。総会開催の案内は5月初旬発送を予定しています。

戸畑市民会館で午後1時から

定時総会の質問は1人1問とし、あらかじめ質問要旨書を出すことになっています。質問要旨書は本部総務課に送付してください。質問要領の詳細については総会案内でお知らせします。互助会総会は6月11日

北九州シルバー互助会の令和3年度定時総会(代議員制)は6月11日(金)午後1時30分から本部会議室で開催します。

選任された代議員は印鑑をお持ちのうえ、ご出席ください。

びっくりするやら感激するやら、声も出ませんでした。高校時代は二つを大事に使用しました。特に万年筆は自分でも欲しかったので、常に胸ポケットに差していました。社会人になり、さすがにリュウズ式の腕時計は壊れましたが、万年筆は現在も使っています。新しい万年筆も買いましたが、書き易さと握り具合がしっくり来て、つい父の万年筆を使います。

小倉北区 柳澤 翔

私の宝物

高校から愛用の父がくれた万年筆



60年近く大事に使い続けている万年筆(上)

私が中学を卒業する頃の話です。当時は高校に行ける生徒は少なく、金の卵などと言われ、集団就職で働く生徒が多かった時代です。

寂しいながらも裕福でなかった関係で父から中学校を卒業したら夜間学校に行つて勉強しろと言われ、そのつもりで中学生生活を

送っていました。当然勉強などほとんどしなかったのです。3年生の夏、就職試験を受けました。中学の就職試験なんて合格して当たり前と思つて受けたら不合格でした。勉強せよという加減に過ぎた報いでしょうか。

小倉北区 柳澤 翔

就任あいさし



衛生委員 藤代 一也 医師

はじめまして。このたび県シ連の産業医に選任された藤代一也と申します。

1959年生まれで産業医科大を卒業したのち同大学の助教

授等を務め、2004年には九州電力の初代統括産業医に着任しました。これを今年後進にバトンタッチしましたので、大学教員時代に仕事の柱にしていた「シニアの安全と健康」を再度メインテーマにしたく、手を挙げたところでは、労働安全衛生法では、労働衛生管理体制の柱として衛生委員会の規定があります。シルバー派遣事業を行う北九州市

実施事務所においても、労働安全衛生法第18条に則つて整備されましたが、法の趣旨は、この委員会が「労働衛生」について審議を進めることです。これを実のあるものとするには、センターに参与するすべての方々が委員を通じて参画されることでしょうか。ぜひ、就業先での健康管理等の問題を委員会に上げていただきたいと思います。よろしくお願いします。



会員募集!

公益社団法人 北九州市シルバー人材センター本部 TEL 093-922-4801 FAX 093-922-4818 〒802-0062 北九州市小倉北区片野新町一丁目1-6 ホームページ http://www.kitakyusilver.jp/

西部出張所 TEL 093-482-6112 FAX 093-482-6114 〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎三丁目1-3 菅原第一ビル4F

派遣業務などの拠点 西部出張所に

4月1日から移動

当センターの派遣事業部門と介護予防日常生活支援事業部門の業務拡充のため、4月1日から両部門の拠点を西部出張所（八幡西区黒崎3丁目）へ移します。本部から担当課長以下6人も異動します。

合わせて同出張所の開所時間が本部と同じ午前8時30分～午後5時15分となります。

同出張所では、引き続き入会説明会（月・金の午後2時～3時）を開催いたします。

在籍15年以上36人を表彰

シルバー互助会は今年度、在籍15年以上の会員を表彰しました。表彰を受けたのは八幡西区の奥野学さん（88）と福山一男さん（87）ら計36人。地域班会議などを通じて感謝状と記念品が贈られました。

各区別の内訳は次の通り。
門司3人▽小倉北10人▽小倉南8人▽若松5人▽八幡東3人▽八幡西6人▽戸畑1人

★シルバーだよりの原稿募集

シルバーだよりの7月号の会員の原稿を募集します。
写真は1人1点。必ず題名を書いてください。表紙用の写真も募集します。「表紙希望」と書き添えてください。

随筆は450字程度で1人1編。短歌・俳句・川柳は、それぞれ1人3首・句以内。

若干の修正やトリミングをすることがあります。

締め切りは5月31日（月）必着。送り先は本部企画課。

時）や受注受け付け、会員の各種変更届用紙の受け渡し、会費納入、ワンコインサービス料金の受領——をします。会員が製

60年の歳月を経て 昔の恩師が教えるに

私は昨年12月から、小倉北区の黄金まちやで会員対象の無料スマホ教室を毎週月曜日に行っています。

この教室を実施する中で、生徒として参加した会員の中に私の中学校の恩師がいらっしゃいました。約60年の歳月を経て昔の教師が生徒に、生徒が教師にと立場が逆転するというのもシルバーならではの思い出です。

恩師K先生がシルバー会員であることは風の便りで知っていた

会員通信

巣ごもり生活のつれづれに 将棋について調べました

2002年生まれ藤井聡太二冠の活躍で、将棋人気は盛り上がり、女性や子どもにも愛好者が増えています。コロナ禍の巣ごもり生活のつれづれに将棋の歴史を調べてみました。

将棋の起こりは、はっきりとしたことは分かっていません。一説によると、紀元前の古代インドで行われていた「チャルト・アンガ」というゲームが西へ伝えられてペルシャ将棋となり、さらにヨーロッパでチェスに変化しました。

作した小物やリフォーム洋服などの販売も行います。

昭和38年、中学生時代の筆者（左）



ました。私は退職後、平成27年7月に地元の北九州市に帰り、28年3月にシルバーに入会しました。

シルバー本部で偶然K先生にお会いし、挨拶しました。K先生は私が入学した年に大学を卒業して私の中学に赴任しました。初めて教鞭を執った我々の年次は特に思い深く、同期生の名前などを出すと当時の記憶

一方、東に向かっては中国の象戯（チャン・チー）となり、それが奈良時代に遣唐使や入唐僧などによって我が国に伝えられた——ということのようです。



将棋には大将棋、中将棋、小將棋があり、最初日本に伝来したのは駒数68枚の大将棋です。

今日の将棋は小將棋が工夫されたもので、取った駒を自分の持

も力を入れます。

会員向け無料スマホ教室 4月以降も開催します

当センターの情報ステーション・黄金まちや（小倉北区）で

をはっきり思い出すそうです。

今ではK先生ではなく、Kさんと呼んでいます。シルバーでの活動では、今まで「わっしょい百万夏まつり」で一緒にしたことしかありませんでした。これからは、活発に活動されているKさんに負けないよう元気に

門司区の港地域班です

北九州市有数の観光地である門司港地区に住む会員が所属するシルバー地域班が3班あります。私が所属するのが港班です。JR九州の起点に位置する関係や、貿易港として栄えた歴史から、旧国鉄や港湾関係出身の会員が多いのが特徴です。

ち駒として使える日本独特のゲームとなっています。

小將棋は鎌倉時代の始めごろは上流階級で楽しまれていました。これが体系的に統一されたのは織田信長が大橋宗慶を宗元として将棋一切の行政を総覧させたのが始まりのようです。

大橋宗慶は家元になると「宗桂」と名を改め、信長から80石を賜りました。

名人は、初代「宗桂」から十三世関根金次郎まで終身制でしたが、関根が退位した後、実力名人制に変わり、昭和13（1938）年、第1期名人戦で木村義雄八段が就任しました。

八幡東区 前崎 成二

昨年未だから始まった、会員対象の無料スマホ教室は好評につき4月以降も続けて開催することになりました。当面6月までの予定です。

第1月曜と第3月曜が基本編

行事に参加したいと思います。最後に、黄金まちやは平日の午後1時から5時まで開いています。スマホ教室のほか趣味のイベントなどもあります。ぜひ立ち寄ってみてください。

小倉北区 上野 範賢

子どもの頃は地域のシンボルの意識しなかった一つJR門司港駅の駅名標

したシルバー門司ウオーキングクラブの代表を務めています。クラブに興味のある方は、私の携帯090・2259・8148へ連絡ください（幸いです）。



門司港地区は音楽イベントや外国人観光客でにぎわっているのが、今は静寂の中にあります。コロナ禍が一日も早く収束するのを願わずにはいられません。

さて、70数年の歳月を経て偶然にもシルバー人材センターに集まった会員の近況や課題などを、地域と関係なく共有できればよいですね。ほかの地域班の日々を紹介していただければうれしいです。

港班長 宮脇 富夫

教室。第2月曜と第4月曜が応用編教室。時間は、いずれも午後2時30分～3時30分。定員は各教室4人以内。受付は各教室とも先着順。

教室は、引き続き会員の

疑問に答える形で進めます。今後の申し込み・問い合わせは西部出張所（093・482・6112）へ。

黄金まちやの講座

★造花の会 毎週水曜日（第2水曜を除く）13時～17時開催。白い布を染めて本物そっくりの花を、毎月1種類以上造ります。指導は会員の三原博子さん。会費月500円（材料代含む）。申し込み・問い合わせは、三原さん（093・571・0658、携帯080・2790・7588）まで。



会員の2月の作品 デージーの花

★令和3年配分金支払日

就業月	配分金支払日
4月分 →	5月25日（火）
5月分 →	6月25日（金）
6月分 →	7月26日（月）
7月分 →	8月25日（水）
8月分 →	9月27日（月）
9月分 →	10月25日（月）

発行 公益社団法人北九州市シルバー人材センター

新型コロナウイルス感染防止に 会員1人1人が努めましょう

予防対策として、入念に正しい手洗いをし、マスク着用を含む「咳エチケット」を守りましょう。体温が高く、体調が悪い時は仕事を休み、静養しましょう。